

お便り

POST

## ◆私の「カルチャー・いんふお」◆

まずテレビ番組のご紹介です。

「弟の夫」(NHK 2018年)、この題名を予告で聞いたときにおやっと思ひ、放映を楽しみに待ちました。3回シリーズの連続ドラマです。シングルのお父さんと小学生の娘夏菜の家に突然カナダからやって来たマイク。彼は弥一の双子の弟涼二の夫でした。同性婚が認められるカナダで病気で亡くなった夫の故郷を訪ねてやって来たのです。弥一は抵抗を示しますが、夏菜はマイクの優しさに触れ、すぐに叔父さんを大好きになります。弥一は写真を見ながら弟のことを話し、3週間共に暮らし、先入観をもたない夏菜を見て、最後には父母の墓参りにも誘い、マイクは家族の一員として受け入れられます。原作は4巻のコミック「弟の夫」(田亀源五郎 双葉社 2016年)です。夏菜の「絶対また来てね」という別れ際のお願いに「かなちゃん、リョージと日本に来る約束が叶わなかったから、「絶対」の約束はできません」とマイクは優しく諭します。

次は絵本『くまのトーマスはおんなのこ』(ジェシカ・ウォルトン ポット出版プラス オーストラリア 2016年)です。くまのトーマスはある日気分がすぐれず、その理由を親友の男の子エローに打ち明けます。「こころのなかではいつもわかってたの。じぶんはおとこのこじゃなくておんなのこのくまだって」。その日からトーマスの名前はティリーに変わります。ロボット好きの女の子エイバも「すきなようにするのがいいのよ」と、自分の髪の毛を「らかなほうがいいもん」ととっちゃいます。オーストラリア作家の紹介欄には [www.jessicawalton.com.au](http://www.jessicawalton.com.au) が、子どもたちと「ジェンダー・アイデンティティー」について話す際の参考サイトとして記載されています。(AK)

中国西北師範大学・お茶の水女子大学 共同企画  
シンポジウム  
「中国の幼児教育の現状と課題」

日時：2018年10月12日(金)

13:30～16:00(予定)

場所：お茶の水女子大学本館 306室

企画：お茶の水女子大学人間発達教育科学研究所

中国の多様化する子育て・保育に関する最新の情報から、日本の幼児教育を考え直す機会に。

詳しくはお茶の水女子大学HPをご覧ください。

参加ご希望の方は

[youji-no-kyouiku@cc.ocha.ac.jp](mailto:youji-no-kyouiku@cc.ocha.ac.jp) まで、お名前、ご所属をお知らせください。

◆研究論文を募集します◆  
ピアレビュー(査読)の上、掲載します。

本誌の巻末、横書き部分の「探究」ページに掲載する論文を募集します。

【テーマ】子ども、保育、幼児教育に関するもの

【文字数等】400字詰め原稿用紙35枚程度。  
(写真・図表、文献、注を含む)  
本文はワード原稿で作成してください。編集上適宜対応しますが、投稿予定の方は下記のアドレスまでメールでご相談ください。

【締め切り】随時募集します。

【送付先】本誌編集委員会。

Mail:[youji-no-kyouiku@cc.ocha.ac.jp](mailto:youji-no-kyouiku@cc.ocha.ac.jp)